

2

琉球大学における
特別講義の開催

日本の財政の現状と課題

1月11日、財務省大臣官房文書課
當課課長補佐（浦添市出身・琉球大
学附属中学校OB）を講師として招
き、琉球大学において「日本の財政
の現状と課題」について、特別講義
を開催しました。当日は約100名
の学生の参加がありました。

講師からは、少子高齢化に伴っ
て、社会保障費が増大し国債などの
借金が増加している現状について、
このままの状況が続けば、将来世代
が受け取れる公共サービスの減少
や負担が増加する可能性があるとの
説明がありました。また、社会保
障については、現役世代が負担をし
て、高齢者が給付を受けるという現
行制度から、全世代対応型への社会
保障制度改革の方向性について説
明があり
ました。



講師の當課補佐

また、平成30年度
予算案に
ついては、
経済再生
と財政健
全化を両

立する予算であるとの説明があり
ました。

講義についての学生へのアンケ
ートでは「日本の財政問題を掘り下
げて考えることができて良かった。
また、国民一人一人が考えるべきこ
とだと思った。」「少子高齢化につい
てはマイナスのイメージしかないか
つたが、現状に対応できる制度をつ
くれば乗り越えられると思った。」
などの意見がありました。

財務部ではこれからも財政や経
済について理解を深めていただく
ために、特別講義や講演会などを積
極的に開催
していきたい
と考えて
おりますの
で、講師派遣
のご希望が
ございましたら財務課
広報担当ま
でご相談下
さい。



講義の様子

財務部財務課広報担当

☎098-1866-10091

3

子育てママのマネー
セミナーを開催ライフプランと財政
について学ぼう

2月6日、中城村立地域子育て支
援センターにおいて、子育て世代の
女性（20名）を対象に「子育てママの
マネーセミナー（ライフプランと財
政について学ぼう）」を同センター
と連携して開催しました。

セミナー前半は、金融広報委員会
の金融広報アドバイザーによるワ
ークショップを行いました。アドバ
イザーの助言を受けながら、参加者
各自が家族構成に合わせたライフ
プランを作成し、充実した人生を送
るために必要な人生の三大資金（教
育資金、住宅資金、老後資金）につ
いて必要な時期、金額、準備の方法に
ついて考えてもらいました。

後半は、財務部職員により、「国の



金融広報アドバイザーによる説明

お財布の中身
について」と
題して、ライ
フサイクルか
ら見た受益
（児童手当、年
金など）と負
担（納税など）
のイメージ
や、日本の財



財務部職員による説明

政の現状に
ついて説明
を行いました。
セミナー
終了後に行
った座談会
では、活発な
質疑が行わ
れ、ライフプ

ランや教育資金についての関心の
高さが伺えました。

参加者からは、子供の教育資金な
どこれからお金が必要だと漠然と
考えていて不安だったが、ライフプ
ランを作成することによって具体
的にイメージができてよかった、国
の財政の状況を知らなかったが、子
供たちの世代のために、受益と負担
のバランスを考える必要があると思
ったなどの意見がありました。
財務部ではこれからも子育て支
援の一環として子育て世代向けの
セミナーを積極的に開催していき
たいと考えております。

財務部財務課広報担当

☎098-1866-10091